

第1回 多賀城政庁復元整備検討会

日時 令和7年10月9日(木) 15:00～17:00
場所 宮城県行政庁舎18階 1802会議室

目 次

(1) 多賀城の現状等

- ① 多賀城エリアを訪れる観光客入込数等……………P. 3
- ② 多賀城の整備状況 ……………P. 6
- ③ 今後の整備予定 ……………P. 8
- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業 ……………P.11

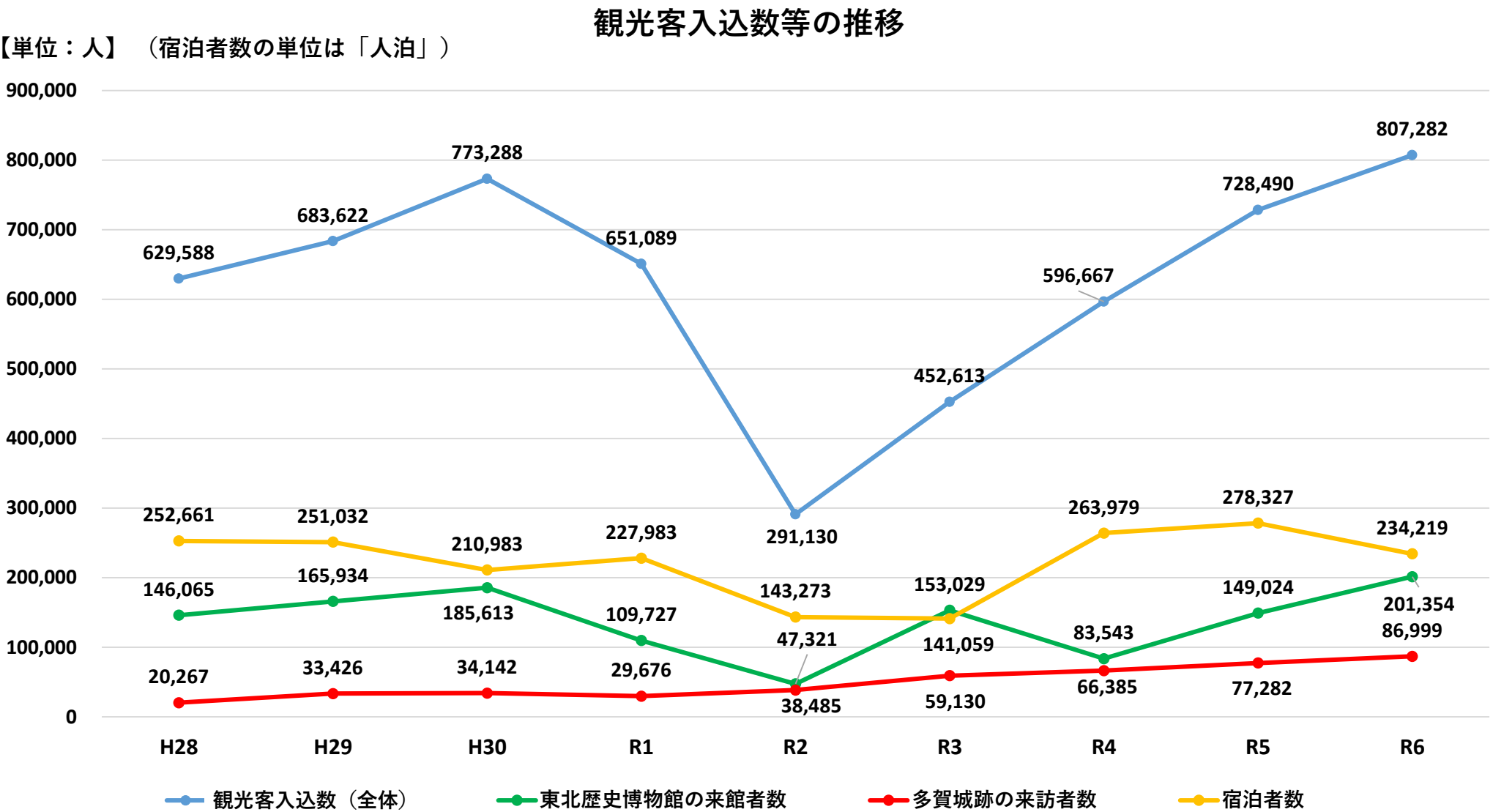
(2) エリアとして目指すべき姿

- ① 多賀城の位置づけ・役割 ……………P.24
- ② 多賀城跡周辺エリアが来訪者に提供する価値(ブランドストーリー) ……P.27
- ③ 多賀城政庁復元の意義と目的 ……………P.28
- ④ 留意点(現状変更の制限) ……………P.31

(3) 周辺エリアの現状と課題 ……………P.32

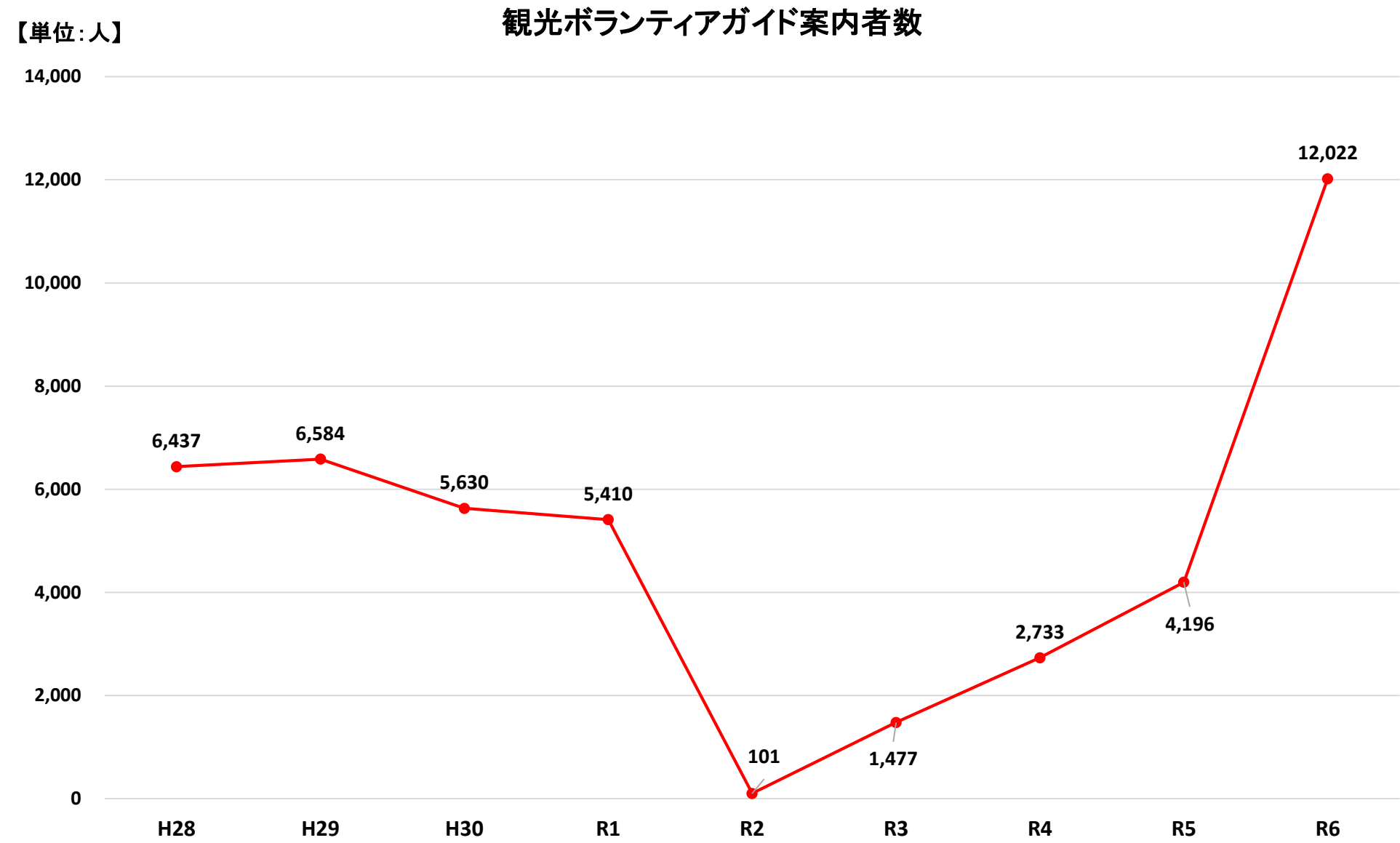
議事 (1) 多賀城の現状等

(1)- ① 多賀城エリアを訪れる観光客入込数等



※観光客入込数(全体)は、多賀城市内の各観光施設やイベント等への来場者を合計した数字

(1)－① 多賀城エリアを訪れる観光客入込数等



(1)- ① 多賀城エリアを訪れる観光客入込数等

観光ボランティアガイドの概要

- 【人 数】 39名（男性：27名、女性：12名）
- 【平均年齢】 73.6歳（最年長：85歳、最年少：56歳）
- 【体 制】
3班に振り分け、班の中でローテーションを組んでガイドを実施。
- 〔平 日〕
多賀城跡ガイダンス施設に2名常駐し、施設内の案内を実施。
飛び込みの予約も受付し、ガイドを実施
- 〔土日祝〕
多賀城跡ガイダンス施設の常駐に加え、
多賀城碑や多賀城政庁跡等に駐在して定点ガイドを実施
- 【料 金】

予約案内者 (旅行会社経由以外)	40名以上	4,000円
	20名～39名	3,000円
	10名～19名	2,000円
	10名未満	1,000円
旅行会社経由（バス利用）		バス1台につき3,000円
学校関係者		無料
定点ガイド		無料



(1)- ② 多賀城の整備状況

多賀城跡の保存・活用・整備の経過

大正11年（1922年）	史跡に指定
昭和35年（1960年）	宮城県教育委員会・多賀城町・河北文化事業団共催で調査開始
昭和41年（1966年）	特別史跡に指定
昭和44年（1969年）	宮城県が多賀城跡調査研究所を設立し、調査研究と環境整備事業を開始

保存活用については、以下の役割分担を原則として実施してきた。
【多賀城市（管理団体）】 土地公有化事業・維持管理事業
【宮城県】 発掘調査事業・環境整備事業



六月坂地区



政庁地区



外郭北辺地区



東門・大堀地区



作貢地区



多賀城廣寺跡地区



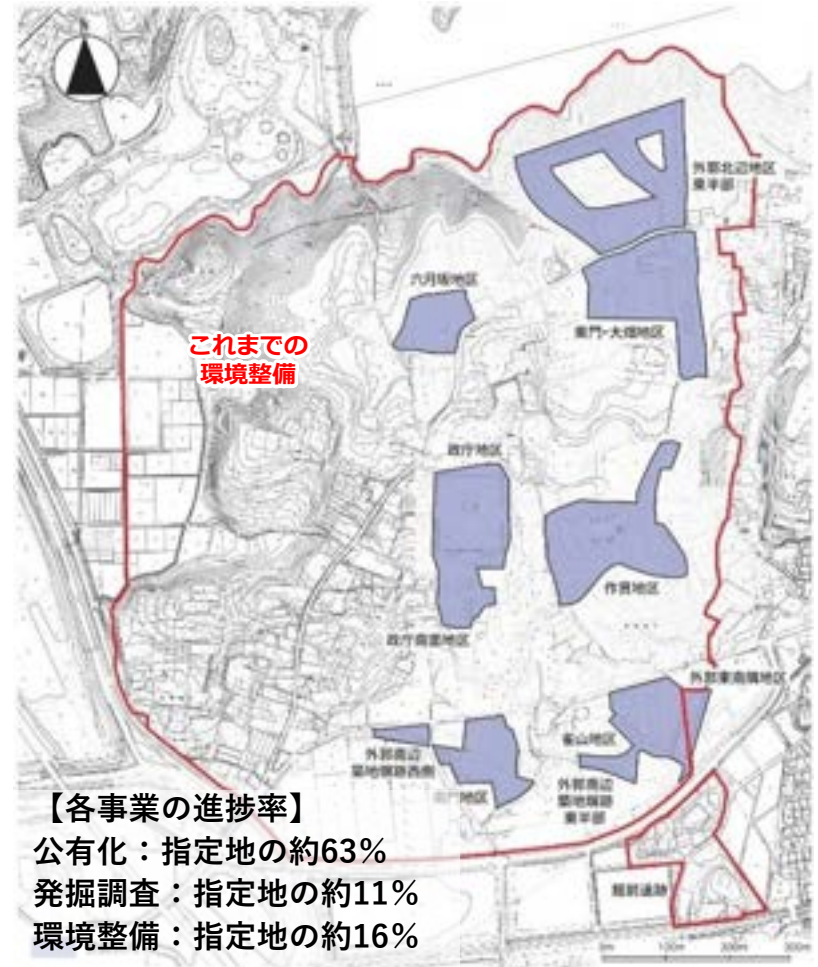
山王道跡千刈田地区



多賀城碑



南門地区



(1)- ② 多賀城の整備状況

政庁－南門間集中整備(建物復元等)の経過

平成2年（1990年）	多賀城市による立体復元事業の検討が開始。対象地を政庁から南門地区にわたる 5 ha に設定して 政庁と外郭南門（および築地）を復元検討の対象遺構とした 。
平成5年（1993年）	基本設計をすすめる過程で、遺構保存と実現可能性の観点から、 政庁地区は将来的に復元を検討することし、まずは外郭南門と築地の一部を立体復元 することに議論が整理された。
平成7年（1995年）	多賀城市が外郭南門の復元実施設計を完成させるも、平成6年に市内が水害に見舞われ、また財政状況悪化の影響もあり、 復元事業は休止 となる。
平成23年（2011年）	特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画・多賀城市歴史的風致維持向上計画の策定にて多賀城市が 外郭南門と築地の立体復元の検討を再開 （令和2年（2020年）着工）。
平成28年（2016年）	宮城県が特別史跡全体の整備基本計画を策定し、多賀城市実施の外郭南門立体復元事業と併せて、 政庁南面地区（城前官衙）整備を実施 。
令和5年（2023年）	あやめ園南湿地園地および駐車場が完成。
令和7年（2025年）	外郭南門立体復元およびガイダンス施設が公開。



南門（立体復元）



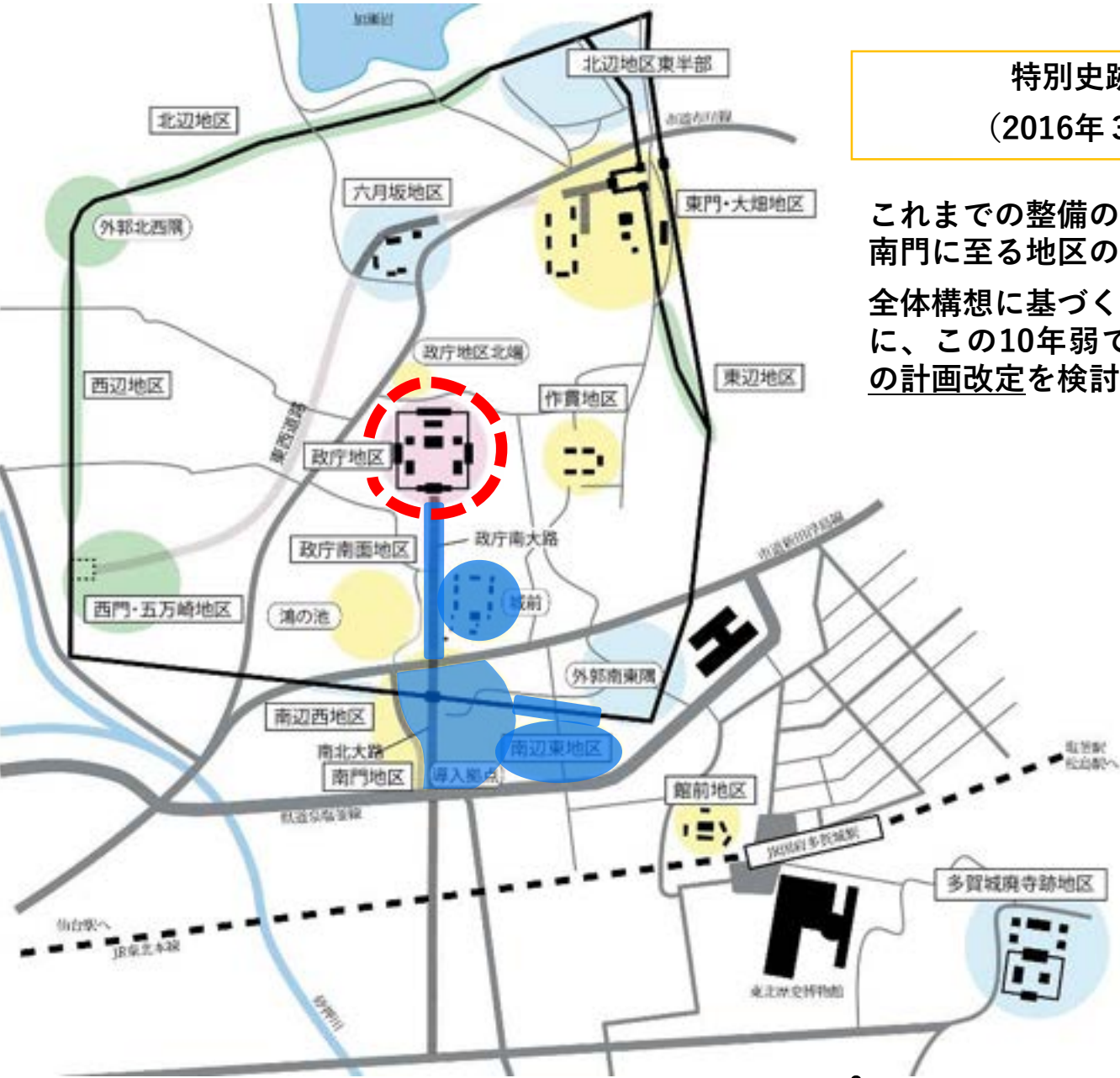
城前官衙（構造復元）

(1)- ③ 今後の整備予定

特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画 (2016年 3 月策定／策定期間：～2029年)

これまでの整備の目標・方針・構想を再構築し、政庁から南門に至る地区の総合整備の事業計画を策定。
全体構想に基づく未完地区整備を引き続き実施するとともに、この10年弱で明らかとなった新たな課題解消のための計画改定を検討中。

- 既整備地区
- 再整備済地区
- 本計画における整備・再整備予定地区
- 将来的な整備予定地区
- 基本計画策定後、整備済地区
- 課題を踏まえた復元整備を検討



(1)- ③ 今後の整備予定

多賀城市中央公園スケートパーク整備

国宝 多賀城碑や特別史跡多賀城跡、多賀城南門等の歴史遺産に、都市型スポーツの代表的競技である「スケートボード」等を掛け合わせ、市独自のスポーツ文化ツーリズムを形成するため、多賀城市中央公園スケートパーク（TAGAJI CENTRAL PARK）を令和8年3月に開設するもの



(1)- ③ 今後の整備予定

多賀城市中央公園スケートパーク整備

飲食・物販施設整備イメージ(外観)



(1)－④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

多賀城創建千三百年記念式典（令和6年11月1日開催）

多賀城創建1300年記念事業を通底する「つなぐ、つなげる」と「ともに生きる」。古代多賀城にて行われていた行事を再現した儀式プログラムとアートプログラムが混然一体となった演出による多賀城創建千三百年記念式典を開式



記念式典ダイジェスト動画

SILK ROAD RUNWAY（令和6年12月15日開催）

「多賀城」をシルクロードの終着点と位置づけ、「絹の糸で古代と現代をつなぐ」をコンセプトに、市民参加型ファッションショーを開催し、多賀城創建1300年記念事業のフィナーレを飾った。



SILK ROAD RUNWAY
2024動画

(1)－④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

天平衣装復元（ツアーコンテンツ造成）

多賀城創建1300年を記念し、天平文化が最も華やいだ多賀城第Ⅱ期（西暦762年～780年）の時代の装束を、古代の染色方法である「植物染め」により再現し、当時の官位 従四位上、従五位上、正六位下、正七位下、従七位上、従八位上、従八位下の衣装制作。また、当時の兵士の鎧も復元し、これらの一部を観光客が当時の天平衣装を着用できる体験型のコンテンツとして、ツアーコンテンツとして活用すべく調整中。



多賀城創建千三百年記念式典より

(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

宮城オルレ多賀城コース造成

宮城オルレ7番目開設のコース。JR仙石線多賀城駅をスタートし、市内に点在する歌枕の地を巡り、古代東北の拠点 多賀城の正門ともいえる多賀城南門をくぐってフィニッシュする約8.5kmのコース。特別史跡多賀城跡の遺跡等はもとより、古代都人が憧れ和歌に詠んだ歌枕「おもわくの橋」「野田の玉川」「浮島」「壺碑（国宝 多賀城碑）」や、多賀城跡の季節を彩る万葉の草木たちなど、千三百年という長い歴史と共に育まれた彩な文化や歴史、自然を感じながら歩くことができるコース。



(1)－④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

TAGAJO YOGOTO

3Dホログラム技術で現代に蘇る多賀城政庁正殿を目にすることができる、多賀城内外の特産品を使用したフードを味わい楽しめる、多賀城出身ヴァイオリニストの演奏を楽しむことができるといった、光・音・食の「吉事（よごと）」で「夜事（よごと：ナイトコンテンツ）」を楽しめるイベントとして、多賀城政庁跡、政庁南大路、城前官衙エリア等で開催。

【開催実績】

令和6年11月23日，24日，30日，12月1日，7日，8日（計6日間） 来場者数 50,245人



(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

光のインスタレーション

多賀城固有の歴史文化資源に付加価値を創出するため、多賀城跡の一角にある多賀城跡あやめ園に咲き誇る市花「あやめ」の夜の姿を光で照らし、エリア一帯をほのかなの光の演出によるアート空間を創り上げる光のインスタレーションを開催。

【開催実績】

〔令和4年度〕	令和4年6月22日～6月24日	来場者数	35,844人
〔令和5年度〕	令和5年6月21日～6月23日	来場者数	35,642人
〔令和6年度〕	令和6年6月19日～6月21日	来場者数	40,692人
〔令和7年度〕	令和7年6月18日～6月20日	来場者数	28,669人



(1)－④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

多賀城Cinema Complex

映画館のない多賀城で、普段は映画を鑑賞することのない場所や空間でプレミアムな映画鑑賞を体験できる映画の祭典を開催。特別史跡多賀城跡城前官衙や多賀城跡ガイダンス施設、市内の飲食店や工場など、普段は映画を鑑賞することのない様々な会場において、映画上映会を実施。

【開催日】

[令和6年度] 令和6年10月5日～10月12日

[令和7年度] 令和7年11月2日～11月9日



(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

ジャズコンサート「Jacob Koller in Tagajo Site」(令和4年10月29日開催)

特別史跡多賀城跡を活用するため、城前官衙エリアにおいて日本を拠点に活動するジャズピアニストであるジェイコブ・コーラー氏による屋外ジャズピアノコンサートを開催。



(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

多賀城Outdoor Dining

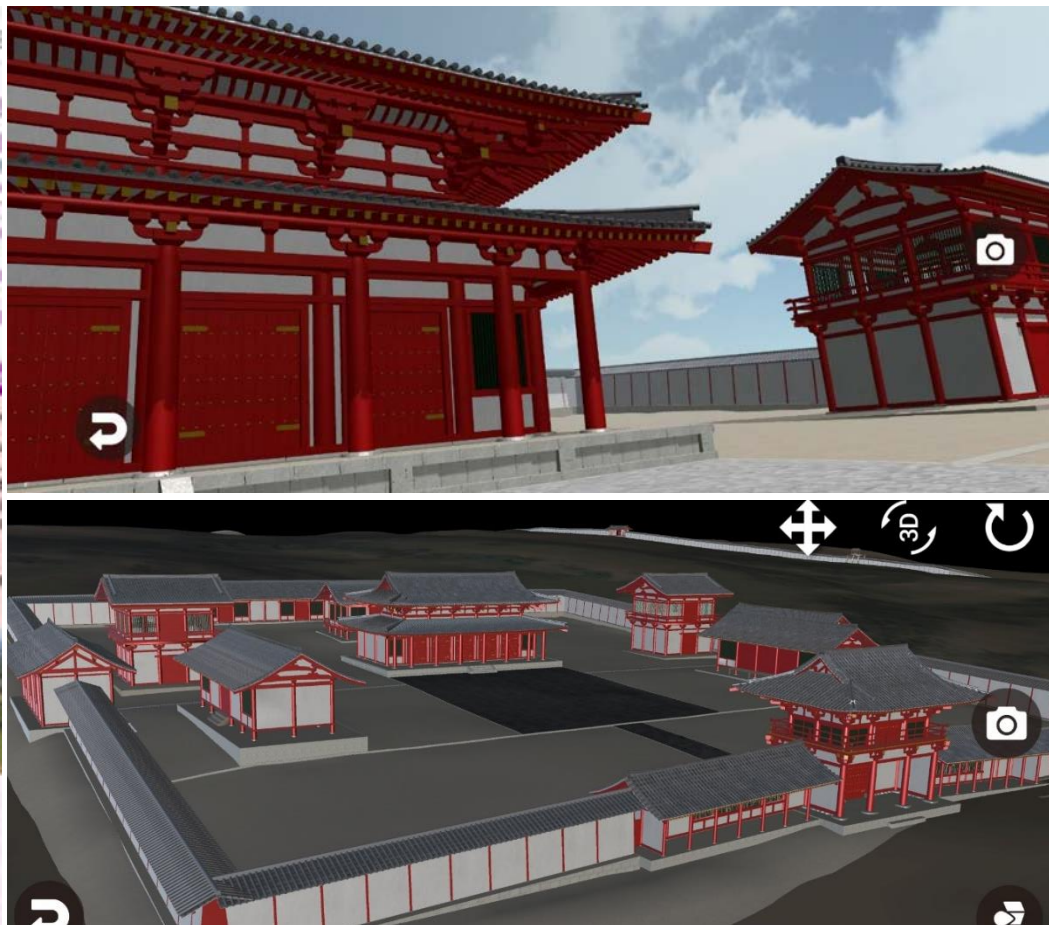
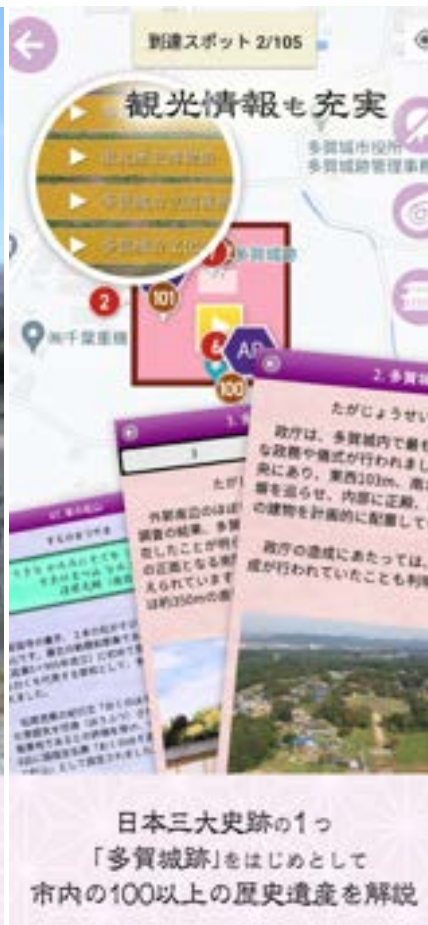
多賀城創建1300年を記念して特別史跡多賀城跡城前官衙にて開催された1日限りのプレミアムレストラン。
地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業の補助を活用し、宮城県内フランス料理店のシェフ達やワイナリーの協力のもと、特別史跡にて1日限りのプレミアムレストランをオープン。



(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

歴なび多賀城

多賀城市内の歴史スポットをスマートフォンなどでナビゲーションするアプリケーション。古代の遺跡・歌人たちにまつわるスポット、松尾芭蕉の足跡、そして近現代に至るまでの様々な歴史遺産を80箇所以上を紹介。AR（拡張現実）やVR（フルCG）による復元CGによって、当時の多賀城政庁や多賀城廃寺の建物が再現され、在りし日の姿を体験できる。（対応言語：日本語/英語/中文繁体字/中文簡体字/韓国語）



(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

多賀城跡駐車場キッチンカー誘導

特別史跡多賀城跡エリアにおいて、史跡の保存活用に関連しない建物等を新たに建築することが難しい状況を踏まえ、多賀城市中央公園内の多賀城跡あやめ園に併設される多賀城跡駐車場に無料で出店できる仕組みとしてキッチンカーを誘導し、来訪される方々に対して、飲食等の提供を促進するもの。



(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

音声ガイドシステム構築（多言語対応）

宮城オルレ多賀城コース開設に合わせて、多賀城のそこかしこにあるストーリーを音声データとして「聞こえる化（見える化）」させ、ガイディングに合わせて周遊を楽しむツールを提供するもの。音声データは観光ボランティアガイドなどの地域人財の生の声を反映させ、提供データは100個所を想定

「おともたび」の3つの特徴

■ 目の前の風景・商店・石碑などに連動して、自動で魅力を音声配信。
地域の人の生の「声」で感情や人柄がリアルに伝わります。

MAPに連動

✓「ここで飲みたい」を
適切に伝達

自動再生

✓「ついでに」「立ち寄り」に
よる消費行動を誘発

「声」という
親近感

✓情報を羅列せず、地域
の魅力を最大限伝える

「おともたび」サービス画面

■ 地域ごとに伝えたいストーリーを音声で載せたデジタルマップ。
スマホ1つでまわりの周遊をもっと楽しく、もっと深く。

ACCESS

アプリをダウンロード
QRコードから
簡単にアクセス

地域ごと
TOP画面

MAPに場所指定
アイコンが出現

画面で
音声スタート！

イメージ図解を
ご覧ください ▶

「おともたび」の活用事例

■ ポイントラリー×音声ガイド：地域内の消費促進へ
■ モデルルート×音声ガイド：ガイドレスのツアーの実現へ
■ 多言語展開：インバウンド観光客の受入れ対応強化へ

ポイントラリー

ルート型

多言語対応

株式会社Otono が提供する
位置情報連動型の音声ガイドサービスHPより

21

(1)- ④ 多賀城跡周辺におけるソフト事業

東北歴史博物館

- ・ 常設展示：多賀城詳細コーナー、シアター「多賀城炎上」、テーマ展示「多賀城の高級食器」
- ・ こども歴史館：官人衣装着付け、楽器体験、重要文化財バーチャルハンズオン「VRミュージアム」
- ・ イベント：学芸員解説ツアー「多賀城跡巡り」（年8回）、体験教室「木簡」「拓本」「発掘」、歴史講座 etc.
- ・ 史跡誘導：エントランスにて「多賀城マップコーナー」、チラシ「多賀城案内」配布、南門レゴブロック展示

常設展示



多賀城詳細コーナー



シアター「多賀城炎上」

イベント



多賀城跡巡り

こども歴史館



官人衣装着付け・楽器体験



VRミュージアム

エントランスでの史跡誘導



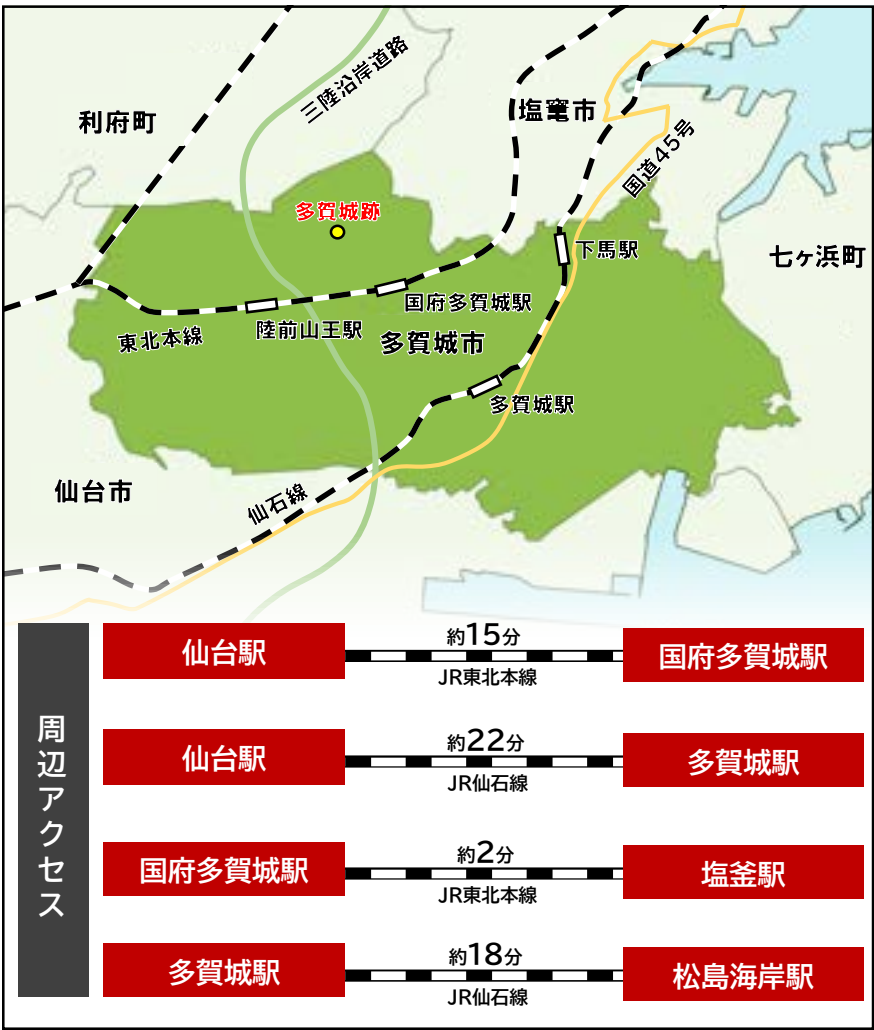
多賀城マップ



拓本体験

議事 （２） エリアとして目指すべき姿

(2)- ① 多賀城の位置づけ・役割



(2)- ① 多賀城の位置づけ・役割

【御意見をいただきたい事項】

東北エリア・宮城県全体の観光振興を図る上で、多賀城跡周辺エリアに期待する役割として、どのようなことが考えられるか。

(事務局案)

○仙台・松島という県内2大観光スポットの中間に位置する多賀城に新たな観光スポットを創り上げることで、更なる観光客の本県滞在時間を延ばす。

○塩釜や七ヶ浜などの県内沿岸部一帯の更なる広域的・面的な周遊ルートを形成する。

○仙台、松島とは異なった価値を提供する。

観光地	核となる価値	役 割
仙台	都市機能、現代文化、消費	経済・交通のゲートウェイ
松島	日本三景、自然景観、癒し	自然・景観のシンボル
多賀城	古代東北の中心、国宝、文学の聖地	知的探求拠点

(2)- ① 多賀城の位置づけ・役割

【御意見をいただきたい事項】

多賀城跡周辺エリアに期待する役割や価値を提供するために、どのような課題があり、どのような解決策が考えられるか。

(事務局案)

課 題	解決策
多賀城の価値を認識・理解してもらえない	多賀城歴史ストーリーの見える化
案内が十分でないため 多賀城の価値が伝わらず周遊につながらない	歴史的ストーリーの把握に向けた適切な誘導
来訪者が求める多様なガイドのニーズに 十分に対応できていない	多様なニーズに対応できるガイド機能の充実
エリア一帯の周遊が難しく 楽しむ・体験するコンテンツが不十分	長期滞在に向けた周遊環境の整備とコンテンツ造成
消費行動を行う場所や機会がない	地域経済波及効果の創出

(2)- ② 多賀城跡周辺エリアが来訪者に提供する価値(ブランドストーリー)

【御意見をいただきたい事項】

多賀城跡周辺エリアが来訪者にどのような価値を提供できるか（来訪者がどのような魅力を感じて訪れる場所とするのかを念頭に、エリアを整備するか）。

【ブランドストーリーを構成する要素（事務局案）】

- ・ 古代（奈良・平安時代）の政治・軍事だけではなく、文化、交流（中国や北方社会などとの）も感じることができる。
- ・ 1300年にわたって日本人に愛されてきた歌枕（つぼのいしぶみ など）を感じることができる。
- ・ 古代の本物がある。（多賀城碑、東北歴史博物館展示資料）
- ・ 時代を越えて歴史的な人物が関わってきた（歴史上の人物：古代：大野東人、藤原朝獺、坂上田村麻呂、大伴家持など、中世：源義家、西行、北畠顕家、近世：水戸光圀、松尾芭蕉など）
- ・ 史跡の歴史的風致を大切にしてきた暮らしがある（現代の板倉、農地など）

(2)- ③ 多賀城政庁復元の意義と目的

現状

- ・平城宮跡・大宰府跡と並び「日本三大史跡」の一つ。長年にわたる発掘調査により政庁の構造・規模・配置などが明らかとなっている。
- ・公園的に整備された周辺とともに、市民・県民に親しまれている。
- ・令和6年（2024）の創建1300年記念事業では、政庁地区で3Dホログラムによる演出が行われ、観光資源としての可能性が示された。

課題

・（価値を理解するうえでの課題）

遺構の表現が抽象的、視覚的・体験的な魅力に乏しい、立体的スケール感が伝わらないなどの問題があり、歴史的価値や意義を分かりやすく伝えるための整備手法や説明手法の改善が求められる

・（利活用上の課題）

知名度・認知度・集客力が限定的、休憩場所や滞在施設が少ない、飲食物販などの受け入れ環境が未整備、体験型コンテンツが不足、地域資源としての活用が推進されていない



政庁を復元することは①学術研究・②教育普及・③観光振興・④地域振興の側面で大きな意義と目的がある



政庁復元



(2)- ③ 多賀城政庁復元の意義と目的

【意義】

① 学術研究	当時の行政制度や政治の実態を具体的に理解し、歴史的空間を体験するうえで有効。発掘調査や文献研究に基づいて行われる復元検討は、空間構成の解明に資する学術的意義を持ち、一般市民にも歴史の実像を伝える役割を果たす。
② 教育普及	実際の建物を目のあたりにすることで、政庁の規模や構造を具体的に理解できるだけでなく、写真や図面では伝わりにくいその荘厳さを体験することが可能となる。
③ 観光振興	視覚的にわかりやすい見学拠点が形成され、歴史を体感できる場として観光の核となることが期待される。これにより、集客力が高まり、地域全体の観光振興が促進されるほか、復元政庁を中心とした歴史イベントや体験型プログラムの展開によって観光資源が多様化し、地域経済や関連産業の活性化にも寄与する。
④ 地域振興	地域住民にとっても郷土の歴史を視覚的に再認識する機会となり、地域への誇りや愛着を深めるものである。文化財が具体的ななかたちで甦ることにより、地域アイデンティティの醸成が促され、コミュニティの結束や史跡保護への参加意識も一層高まる。

【目的】

①	政庁の実物大復元を通じて古代の地方統治空間を可視化することにより、学校教育や生涯学習における歴史理解と体験学習の深化に資する。
②	歴史的空間の再現により、多賀城跡の魅力を高め、文化観光のほか、多面的な利活用の誘致に資する。
③	復元された政庁を拠点に市民参加型のイベントや学習活動が可能となり、地元住民の史跡への関心と関与の促進に資する。

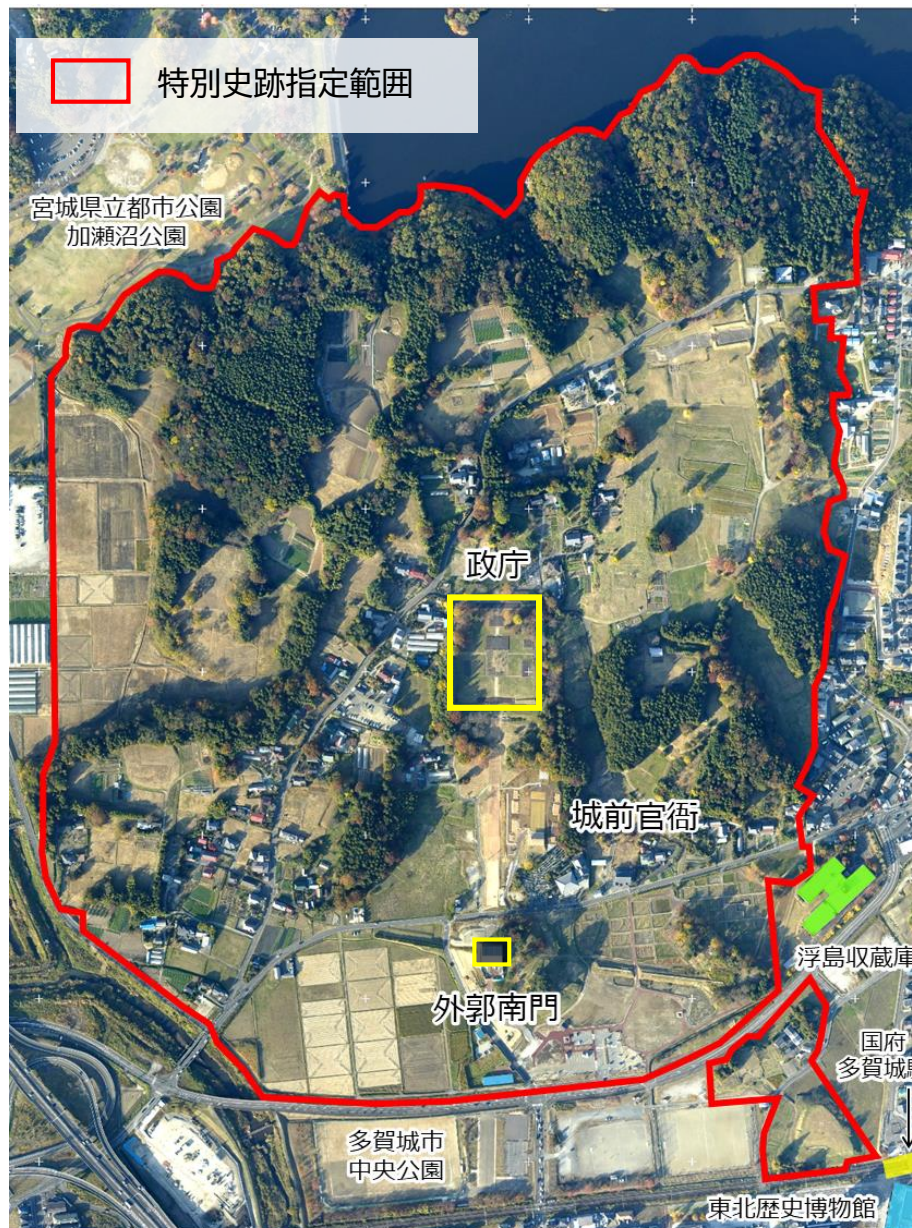
(2)- ③ 多賀城政庁復元にあたって検討すべき事項

【御意見をいただきたい事項】

- ・ この中でどのような価値を提供すべきか。
- ・ 整備期間中でも魅力を伝える工夫ができないか。
- ・ 維持管理費用を低減するための工夫はできないか。



(2)- ④ 留意点(現状変更の制限)



特別史跡指定地内は、現状変更にあたり文化庁長官の許可が必要

現状変更にあたっては、地下遺構や遺物、地形や自然環境など、多賀城の価値を構成する要素の保存が大前提。事前に発掘調査を実施するとともに、当該施設の史跡保護上の必要性など、許可の是非および対策等について協議しなければならない。

○以下のような現状変更は、過去に許可された事例がある。

- ・ 仮設店舗の設置
- ・ 既存建物の改修、建替
- ・ 上下水道やトイレの整備

※設置箇所や施設の規模、形態は個別に協議が必要

※施設の新設は、史跡の保存活用計画や整備計画に基づくものとし、史跡の保存を目的としたものであることが原則

○火気や電気の使用などは、史跡の現状変更ではなく、土地管理、施設管理の観点で判断が必要となる。

議事 （３） 周辺エリアの現状と課題

(3) 周辺エリアの現状と課題



(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題1】多賀城跡管理事務所の活用

【御意見をいただきたい事項】

市川地区の集会所としても活用されているが、来訪者向けにどのような機能を提供すべきか。(物販、飲食など)



多賀城跡管理事務所



多賀城跡公衆トイレ

※特別史跡内は原則火気は使用できないが、現存する建物の中であれば使用することができる。

(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題2】^{じょうまえかんが}城前官衙の活用

【御意見をいただきたい事項】

- ・ 魅力の伝え方の工夫ができないか。
- ・ 飲食、物販機能を整備できないか。
- ・ 体験型コンテンツ・イベントの充実ができないか。
- ・ 必要な追加整備が考えられないか。（電源・トイレ・水平確保など）



(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題3】 史跡の案内表示

【御意見をいただきたい事項】

- ・ 来訪者に魅力をよりわかりやすく伝えるにはどのような方法が考えられるか。
- ・ ARの活用について、どのような先進事例があるか。



(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題4】^{みなみおおじ}政庁南大路の市道による分断



現在、政庁と南門をつなぐ南大路が市道で分断されている。

(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題5】 国宝（多賀城碑）の取扱い

【御意見をいただきたい事項】

- ・ 魅力の伝え方の工夫ができないか。
- ・ 風化防止対策や防犯対策をどうするか。



(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題6】 浮島収蔵庫の活用

【御意見をいただきたい事項】

- ・ 建物の再利用の可能性はあるか。
- ・ 取り壊す場合の跡地の活用をどうするか。
- ・ エリア全体の価値を高めるには、どのような機能を提供すべきか。



※浮島収蔵庫の魅力を高めることで、東北歴史博物館から政庁までの周遊ルートにすることが可能。

(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題 7】 館前遺跡の活用

【御意見をいただきたい事項】

- ・ 史跡のゲートウェイとしての役割を持たせられないか。
- ・ 魅力の伝え方の工夫ができないか。
- ・ 復元的整備の余地がないか。



館前遺跡ジオラマ

(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題 8】 東北歴史博物館の取組

【御意見をいただきたい事項】

- ・ エリア全体で見た時に周遊ルートの起点として足りないものはないか。
- ・ 政庁等の魅力をより伝える展示やコンテンツ造成ができないか。
- ・ 政庁等へ誘導するための工夫ができないか。
- ・ 多賀城跡ガイダンス施設と東北歴史博物館の役割分担についてどのように考えるか。



(3) 周辺エリアの現状と課題

【課題9】 周辺ルート

【御意見をいただきたい事項】

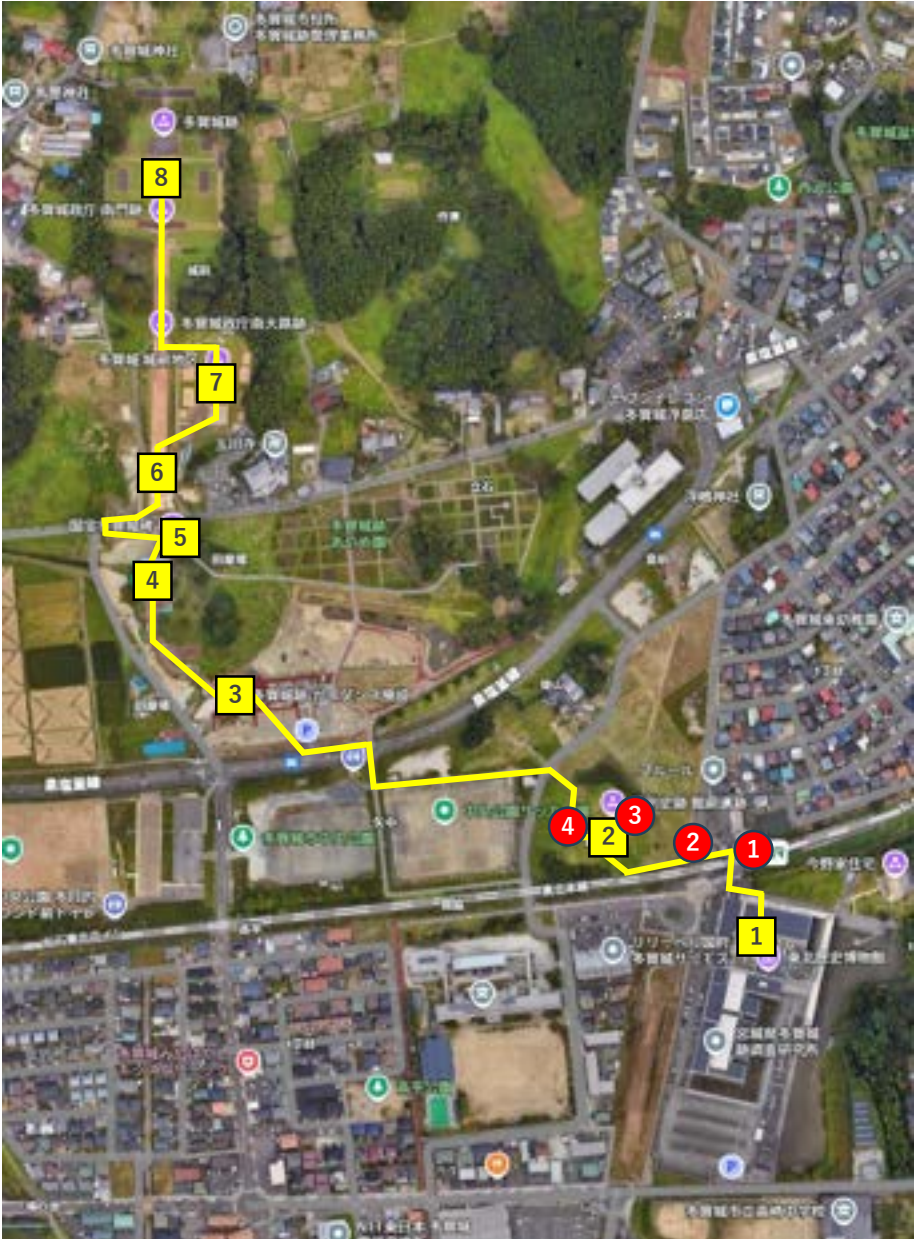
実際に現地を歩いていただいた際の感想を踏まえ、課題や気づいた点はないか。



周遊ルートの課題

- ・「順路」の案内が圧倒的に少ない
- ・点的な案内で、面的な案内になっていない。
- ・看板のデザインに統一性が無く、周遊ルートであるという一貫性を感じにくい。（P.48参照）
- ・「周遊」というより「往復」のようなルートであるため、復路で疲れを感じやすい。
- ・史跡の案内看板は設置位置がわかりにくい。また、魅力が伝わりにくい。
- ・看板だけでなくARを活用し、視覚情報を補完できると良い。そのARは、当時の人の往来など動きがあると、より没入しやすい。
- ・視覚情報以外にも、音声ガイドなど聴覚情報もあると理解が深まる。

(3) 周辺エリアの現状と課題



周遊ルートの課題

① JR東北本線「国府多賀城駅」前



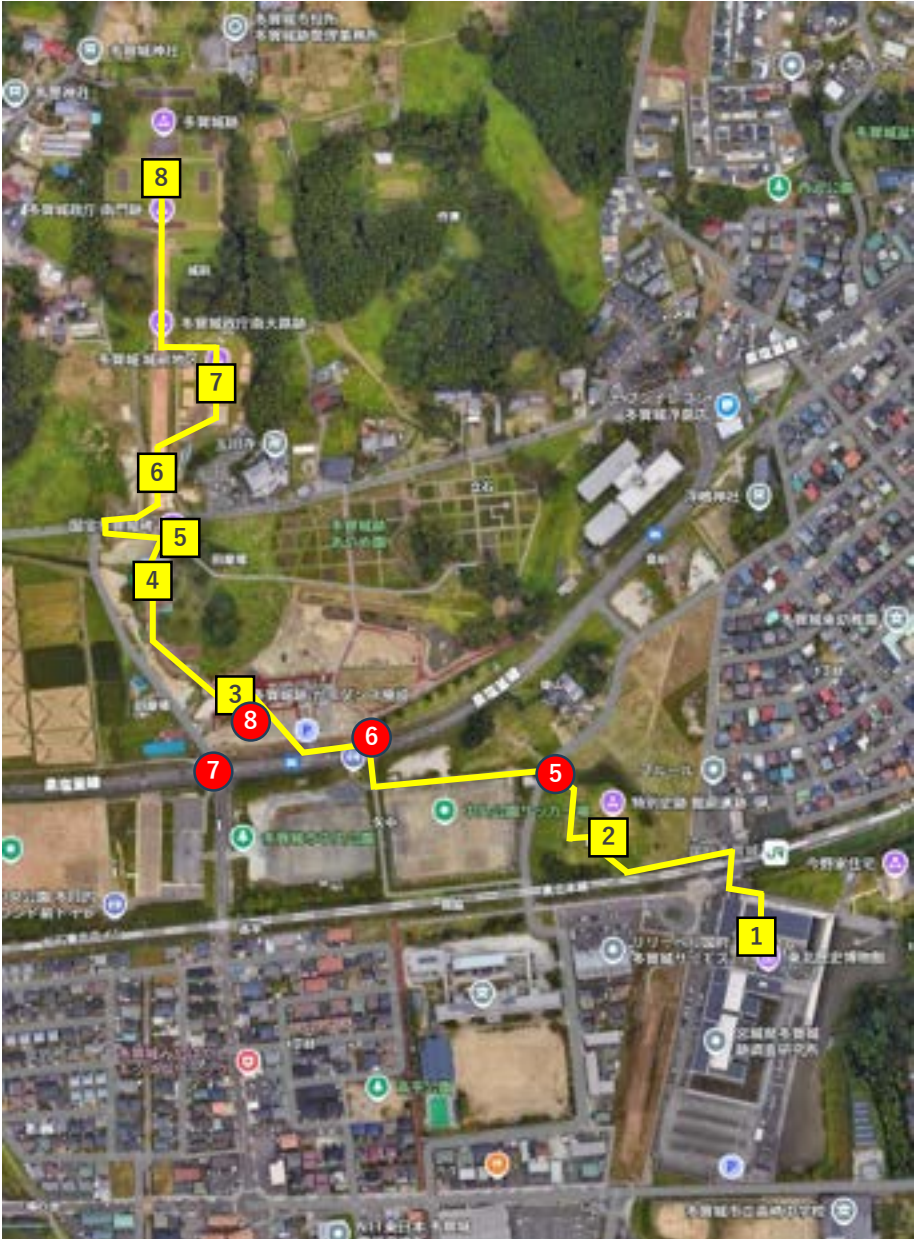
「館前遺跡」と「多賀城碑」「多賀城復元南門(外郭南門跡)」が別ルートで示されており、「館前遺跡」を通らずに「多賀城碑」や「多賀城復元南門(外郭南門跡)」を目指す可能性がある。

② ③ ④ 館前遺跡とその周辺



「館前遺跡」の概要看板が遺跡外に設置されており、遺跡の歴史的価値が分かりにくい。遺跡内には建物配置の看板があるが、配置だけでは、どのような建物が並んでいたのか視覚的に把握しにくい。「多賀城ガイダンス施設」方面への動線案内が無く、どちらに進めばよいのか分かりにくい。

(3) 周辺エリアの現状と課題



周遊ルートの課題

5 6 7 館前遺跡から多賀城ガイダンス施設まで



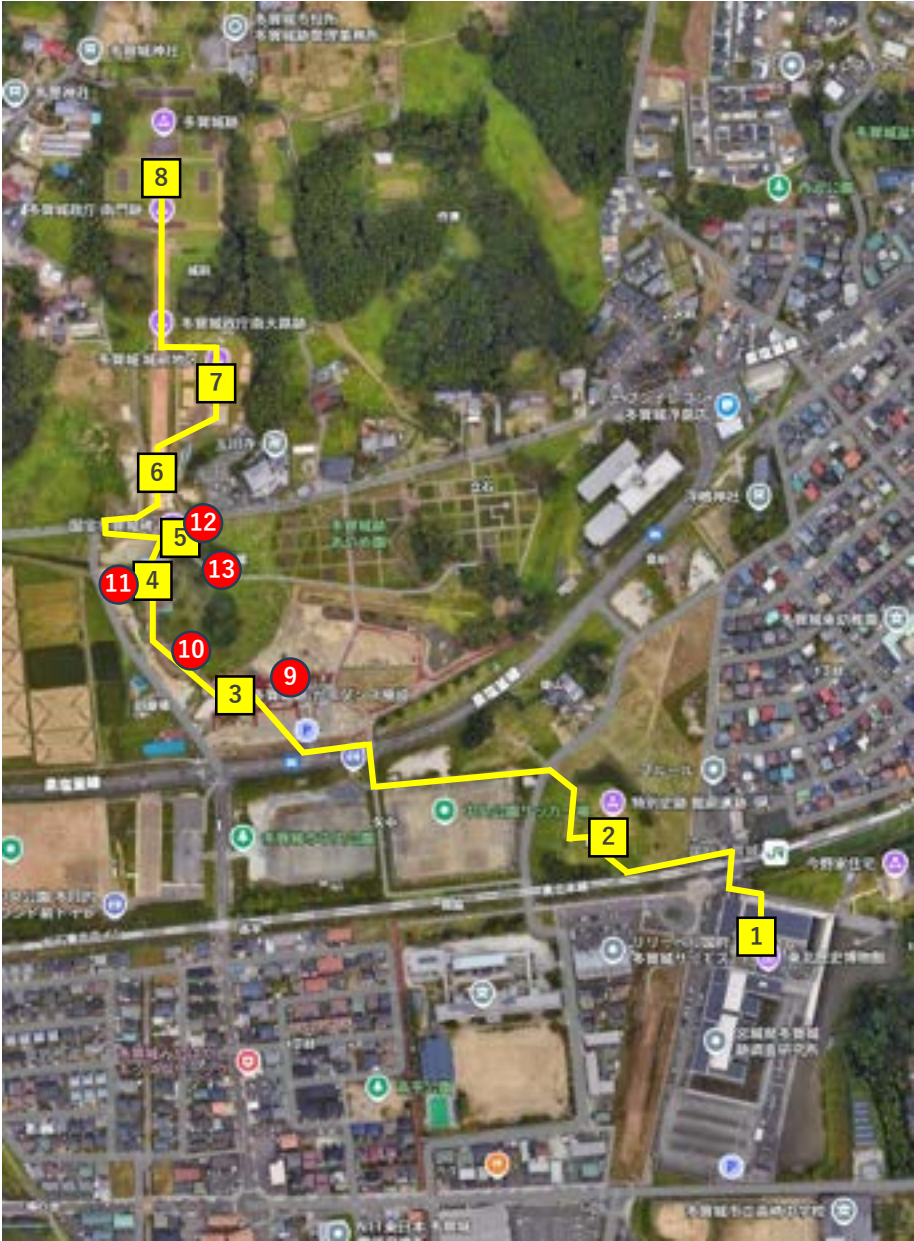
「館前遺跡」を過ぎた後の看板が見えにくい。
⑥の横断歩道を渡る必要があるが、看板は
⑦方向を示していると誤認する可能性がある。
⑦の交差点は「多賀城ガイダンス施設」
に渡ることができない。

8



「多賀城ガイダンス施設」の正面ルートが分からない。
⑦まで来てしまうと歩道が無く入りにくい。⑥から駐車場に入る？
多賀城ガイダンス施設内に何があるのか、外観では分からない。

(3) 周辺エリアの現状と課題



周遊ルートの課題

10 11 多賀城復元南門（外郭南門跡）とその周辺



9



10



11

多賀城復元南門（外郭南門跡）に続くスロープに案内が無く、動線が分からない。
政庁跡全体を紹介する看板はあるが、南門を詳しく紹介する看板が無い。

12 13 多賀城碑とその周辺



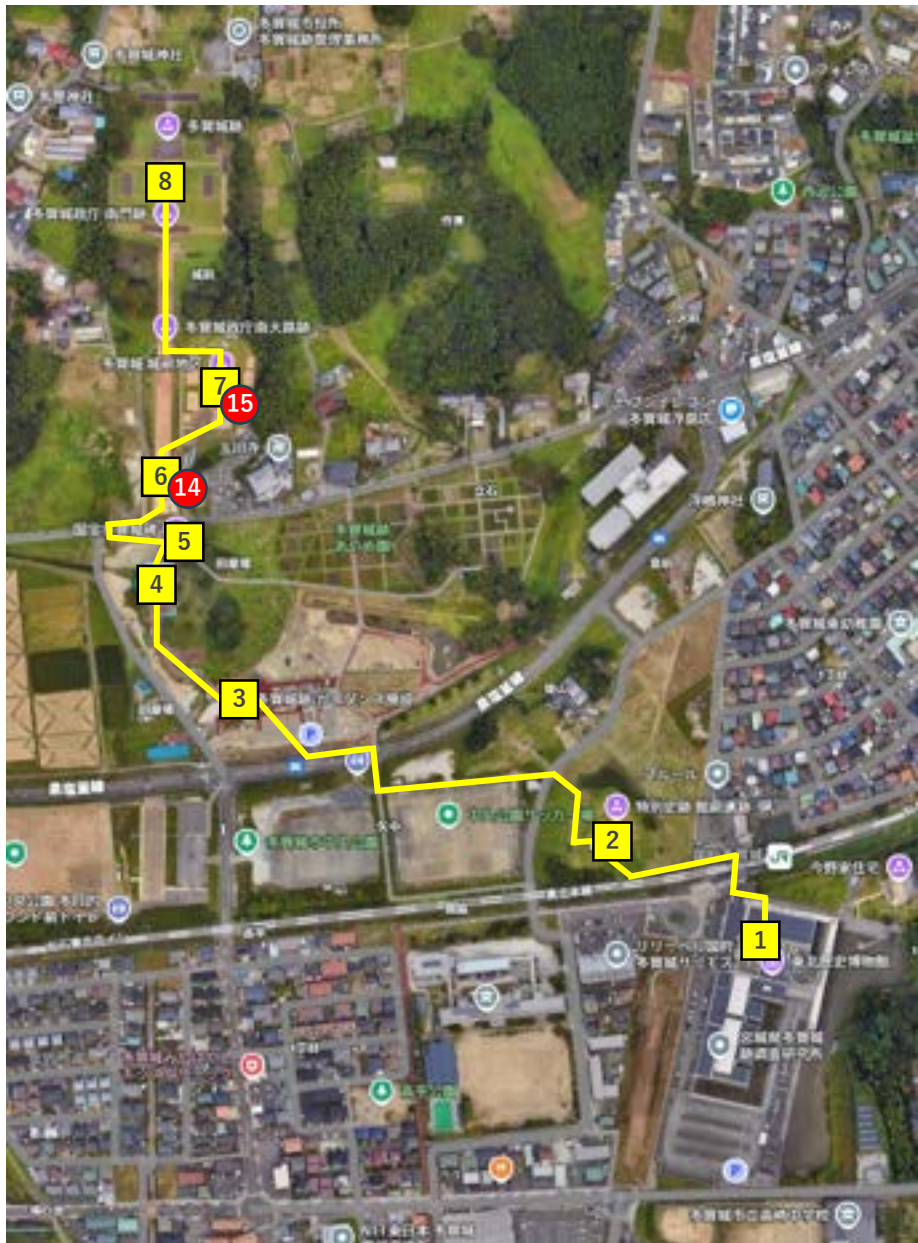
12



13

多賀城碑を覆う建物が、国宝を守るには脆弱。
多賀城碑側の看板は、碑文を紹介するに留まり、松尾芭蕉の物語などのストーリーを伝える看板は、動線を外れた丘の上にある。

(3) 周辺エリアの現状と課題



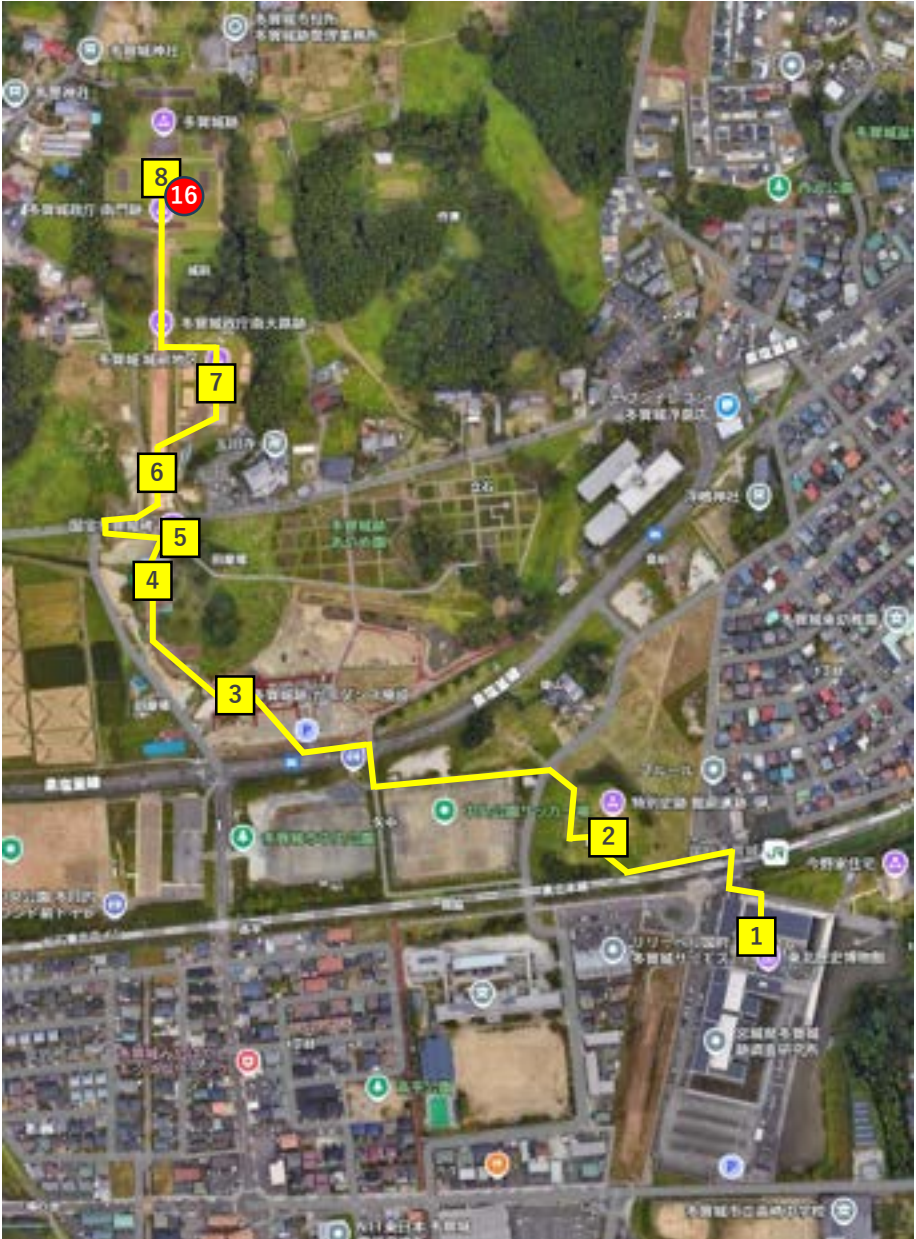
周遊ルートの課題

14 15 政庁～南門間道路、城前地区



城前地区への誘導が弱く、素通りして政庁跡へ行ってしまう可能性がある。
看板は新しく見やすいが、AR等により全景を視覚的に把握できるようになるとお良い。

(3) 周辺エリアの現状と課題



周遊ルートの課題

16 政庁跡



せっかくARで全景が見られるのにも関わらず、「歴なび多賀城アプリ」の案内が全く無い。



カンセ

オルレの象徴をカンセといいます。カンセとは、済州の野生馬を表します。コースの目印として使われており、頭の方に進みます。



リボン

日本を象徴する朱色と海に似ている青色のリボンを探して歩きます。見失わない間隔で木の枝や電柱などに結んでいます。



矢印

方向が変わる時などに、木製の矢印や石などにペイントされた矢印があります。青色はスタート地点からフィニッシュ地点に向かう正方向で、朱色はフィニッシュ地点からスタート地点に向かう逆方向で歩くことを表します。

心ふるえる感動体験をあなたに。

多賀城政庁のあった小高い丘に立ってみる。
私の身体を気持ちの良い風が吹き抜けていく。
千三百年のあいだ変わることはない風が。

ふと辺りを見渡せばここには美しい日本の色風景の残っていることに気づく。
四季の息吹を宿す草花たちが織りなす美しい彩りや空と海と陸との境界で
互いに混じり合う色合いはまるで平安王朝のかさねの色目のよう。
きっと古代の都人たちもこの景色を風雅に眺めつつ心の奥深く、
遺伝子の記憶に刻まれた、
遠い祖先の見たその色風景への感動が呼び覚まされるのだろうと。

しんと耳を澄ませば千古の昔から変わらずそよぐ風に乗って
草花たちの語りかけてくる声が聞こえてくる。
まるで先人たちから受け継いできた記憶をそっと呼び起こすように。

この丘から少し離れた場所にひっそりと多賀城碑は佇む。
石に刻まれしは千三百年の記憶。誰もその声を聞かぬ。
国力を増そうとした朝廷の威信と自然とともにある暮らしを守り抜こうとした、
みちのおくの民の誇りととのせめぎあいの果てに多賀城が創建され、
東北の新たな夜明けがはじまったことを。
碑は語らず黙する。

西行は想いの果てを詠んだ。
むつのくの 奥ゆかしくぞ 思ほゆる 壺のいしぶみ 外の浜風
松尾芭蕉は涙を落さんばかりに感動したことを『おくのほそ道』に著した。
正岡子規はイノチを削りながらも多賀城の悠かなる歴史を想い俳句を口にした。
司馬遼太郎は、多賀城を、まるで一編の詩のようだと表した。

多賀城の地に流れる悠久の時間そのものが、
詩的な情景として語りかけてくる。
多賀城跡に残る美しい色風景と千三百年の間変わらず吹き抜ける風が静かに語りかけてくる。
過去と現在はずなっていて、
未来はここからはじまると。
あなたの、まだ知らない感動が、ここにある。